

平成30年度 青少年育成ネットワークモデル支援事業助成団体一覧

	事業名	事業実施団体 (申請団体名)	市町村名	補助金交付額	事業目的	活動内容
1	のぎ自学室地域応援ネットワーク	のぎ自学室 (松江市青少年育成連絡会議)	松江市	100,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・自学室運営の充実をめざし地域や関係団体とのネットワークをつくる。市福祉課とも連携し、ひとり親家庭や低所得世帯家庭の子どもも参加しやすい運営形態をつくる。 ・ボランティア学生・社会人主体のイベント等も行い青少年の企画運営力の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主として中高生を対象とした自主自学スペースの提供と学習支援、保護者対象の学習相談(毎週金曜日19時~21時、月1回休日)その他、長期休暇等に学習に関するイベントを開催する。
2	八雲こいのぼり結婚式	八雲ゆう人会 (松江市青少年育成連絡会議)	松江市	100,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・「こいのぼり」で町づくりをテーマに県内外の青少年団体、地域おこし団体とのネットワークをつくり、地域活性化の仕掛け等を学び、鯉のぼり事業へ反映させるとともに、交流を深めていく。併せて本会が鯉のぼりを掲揚している「意宇川」にも目を向け、川遊びを取り入れた事業の発展・活性化を目指していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「鯉のぼり」と「手漉き和紙で町づくり」という八雲町と共通点を有する高知市の「いの町紙の博物館」の視察。 ・「和紙で作った鯉のぼり」ギネスブック挑戦。 ・「ガキ大将養成委員会」との交流による、鯉のぼりの下で遊ぶ「川ガキ」養成のための意見交換会の実施。
3	大田市若者団体交流事業「青少年カフェ+ (プラス)」	NPO法人緑と水の連絡会議 (大田市青少年育成市民会議)	大田市	100,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆきみーるに滞在する国際ボランティアを活用し、居場所を利用する困難を抱える青少年と公民館を拠点に活動する青少年団体大田J.O.いんつ♪との交流 ・ネットワーク構築を進める。もって青少年の活動の幅や人と接する機会を増やし、コミュニケーション能力や自主性 ・主体性を育てていく機会とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大田市若者団体交流事業「青少年カフェ+ (プラス)」の開催。 〔ゆきみーるを拠点とした国際ワーキングキャンプ(又は週末キャンプ)の開催に合わせて青少年カフェプラス(お茶をしながらのトークセッション)を開催する。〕